

MCA無線機 操作マニュアル（簡易版）

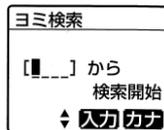
2015年4月改定



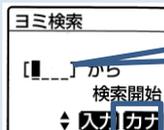
① 目的に応じて「個別」通信と「グループ」通信を「モード切替ボタン」を押して切替えます。
「個別」→画面に最後に通信した「相手の名前」が表示されます。
「グループ」→画面に最後に通信した「グループ名」が表示されます。

通信相手を選択する場合

② 左カーソルキー  を押し、局番号帳画面を表示する。



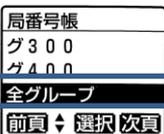
③ 右カーソルキーを押し、**数字** を選択する。



「**数字**」3ケタ入力します。
例 青葉区 [113]
番号は別紙を参照してください。

④ 通信をしたい相手の**個別番号**を入力し、**ジョグキー**  を下に倒す。

通常は青葉区G517を使用します。

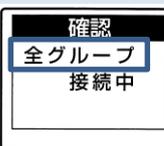


選択した相手の名前（グループ名）が表示されます。



必ず音声が聞こえるようにしてください。（つまみを回す）

⑤ 通話したい相手の名前（グループ名）が表示されたら、**プレストークスイッチ**を押します。



接続に成功するとマイクのランプが緑色に点灯し、「ピピーッ」となります。エラーの場合は「プップッ」となります。



⑥ こちらから音声を送るときは**プレストークスイッチ**を押しながら話します。マイクのランプが緑色に点灯し、「ピッ」なります。

相手から音声を受けるときは**プレストークスイッチ**を離します。マイクのランプが赤色に点灯し、相手の名前と個別番号が表示され、音声が聞こえます。

《注意》

一度接続してから3分間通話ができます。（3分を越えた場合には再度接続する必要があります。）

使用上の留意点

- 1 個人情報を含む内容は原則として通信しないこと。
- 2 送信が終了した時は、プレストークスイッチが戻っていることを確認すること。
- 3 通話時間は3分を越えないよう、送信内容を簡潔にまとめ、適正な用語で明瞭に発音すること。
- 4 電話と異なり、双方が同時に話すことはできないため、一方の発話終了の際は「どうぞ」をつけ、相手の発話を促すこと。
- 5 自分と相手局の名称を適宜告げながら通信すること。
- 6 返答では通信内容を正しく理解した証として復唱をすること。
- 7 グループリーダー（青葉区福祉保健課）からグループ内に一斉に呼びかけた場合には、必ず、順に全ての呼出し先から応答があることを確認すること。